



横尾小学校便り

みがけ心 きたえ体（のばせ力）

横尾っ子だよ



令和7年度 第11号 R07.07.04（金）

みんなが行きたい学校づくり

＝学校は子供の行きたい場所でありたい＝

文責 校長 河野 正勝

6/22 横尾ウォークラリー、引き渡し訓練

先月の運動会同様、天気が心配されましたが、ウォークラリーの最後の方で少し雨が落ちた程度で予定通り実施できました。また、事故や怪我等なく実施できたことも良かったです。

体育館では、輪投げとラダーゲッターで得点を競いました。ウォークラリーのコースでは、ふれあいセンターや郵便局のクイズ、チェックポイントでは、なぞなぞ・クイズが用意されていました。秋寄公園では玉入れ、元村公園ではスタッフとのじゃんけん、途中は子ども110番の家探しを行いました。上横尾交差点と横尾郵便局前交差点では、横断歩道の渡り方も点数化するなど、地域をさらに知るとともに安全についての学びもある第36回横尾ウォークラリー大会となりました。

開会式では、横尾だんじり保存会の方々が横尾だんじりを披露してくださり、横尾中のサッカー部はゲームの手伝い、吹奏楽部は表彰式での得賞歌の演奏、外国語大学の学生さんもゲームや見守りの手伝い、交通指導員さんや地域の方々は、交差点や危険箇所の安全確保などを行ってくださいました。計画から下見、当日に至るまで子どもを守る連合会や育成協の皆様を中心に地域の方が動いてくださいました。保護者の方は、子供たちや先生方と一緒にコースを歩いてくださいました。まさに、学校、家庭、地域が一体となった横尾地区でしかできないウォークラリー大会でした。子供たちも1年生から6年生までで編成された15名程度の班の中で協力しながら、活動を満喫することができました。

ウォークラリー後の引き渡し訓練も順調に行うことができました。

保護者の皆様、地域の皆様のご協力に深く感謝します。

今年度の反省をもとに、次年度のウォークラリーに備えたいと思います。



6/20（金）4年生の田植え

雨のために1週間延期となった4年生の田植えですが、20日は好天の下、実施できました。

今年も時津町本村郷の田んぼの一角を地主さんが貸していただきました。横尾だんじり保存会の方々と地主さんのご指導の下、昔の道具「田植え定規」を使った田植えを行いました。

ほとんどの子供たちが初めて味わう田んぼの感触を楽しみながら、一本、一本丁寧に苗を植えていきました。初めは田んぼの中を歩くのもおぼつかなかった子供たちですが、だんだんとコツをつかみ、最後の方は手際よく苗を植えることができました。

地主さんのご厚意と横尾だんじり保存会の皆様のこれから「横尾だんじり」を伝える4年生に昔ながらの田植えを体験させたいという熱意で、今年でこの田植えも9年目を迎えました。

保存会の方が草刈りから田んぼの耕し、しろかきまで、準備を整えてくださいました。地主さんは、苗を育て、田んぼに水を張ってくださいました。横尾だんじり保存会の方々と地主さんのお力添えのおかげでこのような貴重な体験ができました。心から感謝いたします。

2学期からは「横尾だんじり」の練習が始まります。その練習の態度や演技でも感謝の気持ちを表したいと思います。

